

人生100年時代

農業者年金で備える 老後設計



全国農業委員会ネットワーク機構
一般社団法人 全国農業会議所

Sample

目次

はじめに	1
1 知っておきたい老後のお金のこと	2
「人生100年時代」の到来	2
老後資金は2,000万円？	2
老後の収入と支出はいくらか	3
公的年金を損得で考えてはいけない	5
貯蓄だけで老後の不安が解消できるか？	7
2 「人生100年時代」に備えておきたい3つのこと	8
3 自営農業者はどの商品を選べばよいか	9
農業者年金とiDeCoの違い	9
農業者年金と国民年金基金の違い	10
4 老後準備はいつから？	11
老後準備は早ければ早いほうがよい	11
5 公的年金は何歳から受給すればよいか	13
「年金等による収入が支出を上回る年齢」からの受給がよい	13
6 保険とは何か	14
年金は保険であることへの理解	14
7 女性農業者の老後を考える	15
8 医療・介護にかかるお金	16
医療費はいくらかかるか	16
介護費はいくらかかるか	16
9 相続が争族にならないために	18
意外と短い相続手続き期間	18
相続対策の王道は遺言	20
相続対策の切り札は生命保険	21
おわりに	26

人生100年時代 農業者年金で備える老後設計

株式会社アセット種 代表取締役
ファイナンシャルプランナー

榊原 喜久

はじめに

ある保険会社が20代～60代の男女1,000人に行ったアンケートでは、「あなたは100歳まで生きていますか」という質問に「はい」と回答した人はたった21.2%だったそうです。

長生きしたくない理由は、「長生きしても生活に余裕がないのではないかと思うから」「お金がない状態と医療費の増える時期が重なりそう」といったお金の不安が主なものです。

さらに、人生100年時代に起こりうるリスクに対し、「備えられている人」は「備えられていない人」と比べ2.5倍生きる意欲が高いことが明らかになっています。

私は、お金が不安だという人の多くは「何が問題なのかが具体的にわからないため漠然とした不安を持っている」のではないかと考えています。

今回、お金の不安にまつわる様々な問題を解説するとともに、「人生100年時代」に備えておきたい3つのことをご提案いたします。